

① 御轎車奉引牛八幡号之碑

ごじやほういんぎゅうはちまんごうのひ



大正天皇崩御による昭和2年御大葬の儀挙行の際、八幡号が大正天皇御轎車奉引牛に選定された。その後、恩賜牛として宮内庁から下賜され、加谷の迫田浅蔵氏が飼育し、種牡牛として活躍した。この石碑は、昭和4年に、八幡号を記念して小奴可有志によって建立された。

岩神さんに見守られた農の里

加谷

かだに



2 八面荒神社の太フジ

やつおもてこうじんしゃのおおふじ



庄原市指定天然記念物。昭和47年11月25日指定。根回り周囲2.7m、胸高幹囲 2.7m、樹高15m。種類はモチフジ。樹齢200年エゾエノキに巻き付いており、八面荒神の神木として、エゾエノキと共に古くから保存されていた。



門向名本山荒神社 ④

かどむこうみやもとやまこうじんしゃ

毎年12月に荒神祭りが行われる。



リンゴ古木 ③

りんごこぼく

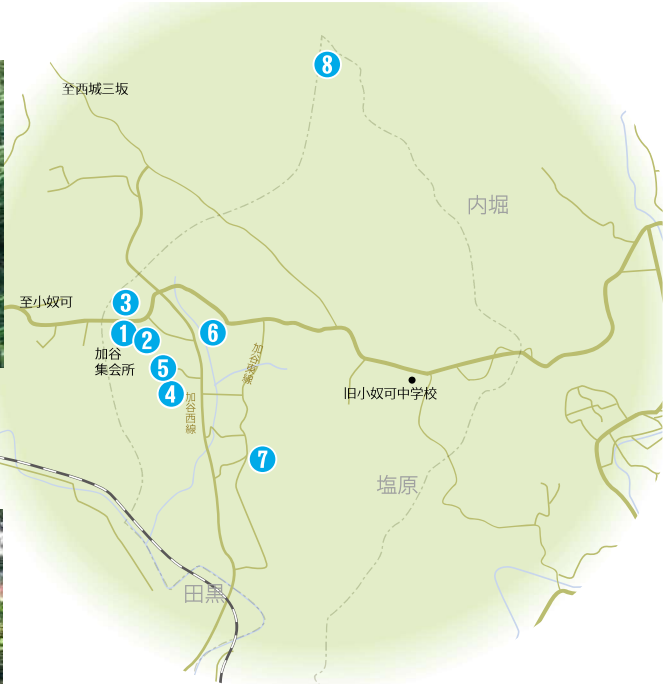
小奴可地区でリンゴ栽培が始まったころに植え付けられたリンゴの古木。品種はむつ。樹齢60年。観光リンゴ園内にあり、多くの実をつけているのを見ることができる。



⑤ 杉成名本山荒神社
 すぎがなるみょうもとやまこうじんじゃ



⑥ 上谷名本山荒神社
 うえだにみょうほんざんこうじんじゃ



⑦ 金倉神社
 かなくらじんじゃ
 創立500年。祭神 イザナギノミコト、ハニヤスヒメノミコト、ホノカグツチノミコト、ウガノミタマノミコト

⑧ 岩神さん
 いわかみさん

耳木谷山頂上付近の大きな岩の下に、社が祭られている。
 水神が祭られており、干ばつの際には地域の住民が集まって雨乞いをしていた。また、子宝に恵まれない人がお参りすると子供が授かるという言い伝えもある。